

県相同窓会

第 31 号

発行
県立相模原高校同窓会
<http://kenso.online/>
相模原市中央区横山1-7-20
郵便振替0028-0-22895
発行責任者 佐藤 功岳
編集責任者 細谷 孝司

第39回定期総会のご案内
平成二十九年総会を左記により開催いたします。
日時 平成二十九年五月二〇日(土) 午後〇時三〇分
会場 小田急ホテルセンチュリー相模大野8階
議題 平成二十八年年度収支決算報告の件、他

同窓会五十周年に多くの同窓生の参加を

会長 佐藤 功岳(二期)



県相同窓生の皆様、今年
は同窓会設立50周年となり
ます。

このため、機関紙「県相」
は発行時期を従前の発行日
から遅らせております。
平成19年の40周年と同様
に、記念式典・祝賀会を
小田急相模大野の「小田急
ホテルセンチュリー相模
大野」にて開催いたします。
前回の記念講演は当時ラ

『時流に乗る』ということ

校長 井上 晋哉



本校着任3年目となりま
した。同窓会の方々にはこ
れまで様々な点でご支援、
ご協力をいただき誠に有難
うございます。
さて本校は、今年度より
の県立高校改革(第一期)

において、「新たな学力向
上進学重点校(エントリー
校)」、並びに、「理数教育推
進校」の指定を受け、新た
な局面を迎えました。
「新たな学力向上進学重
点校」の正式指定(平成三
十年四月一日付)へのハー
ドルは非常に高いですが、
本校の更なる飛躍をめざし
これまでの取組みを深化さ
せているところです。

「理数教育推進校」の指
定を受けた学校は、「科学
技術・理数に関する興味・
関心と、知的探究心を一層
高める教育を推進するため
の実践的な研究を行い、そ
の成果を広く普及させる」
とされており、教員研修や
成果を出すための研究開発
に取り組んでいます。
この二つの指定に伴い、
平成二十九年入学生より

新たな教育課程を導入する
ことといたしました。この
教育課程では、現行の過当
たり32単位を33単位に増単
し、文系科目・理系科目共
に充実を図りました。
これに伴い高いレベル
での「文武両道・切磋琢磨」
教育の観点から、授業時
間と同時に部活動時間の
充実も図り、始業時間を
15分繰り上げることとい
えました。

学校の使命には不易の部
分の着実な継承、並びに、
時代の流れに沿うという、
流行の部分があります。今
回のこの二つの指定は、
正に流行の部分だと考えて
います。
今後、生徒たちが大き
く成長し社会でリーダー
シップをとる一員として
様々な場面で活躍できるよ
う支援してまいります。
卒業生の方々におかれま
しては、これまで同様本校
の教育活動へのご支援を引
き続き賜りますようお願い
いたします。

オックスの社長を務めてお
られ、現在はフアマリ
マートの専務取締役の県相
第1期生の本多利範さん
にお願いいたしました。今
年も、各界で活躍している
同窓生に記念講演をお願い
したく、尽力しております。
前回では400名を超え
る同窓生が参加し、懐かし
い恩師を囲んで現役時代に
タイムスリップしています。
時間が刻んだ容貌・体
躯の変容により直ぐには判
明できなかった旧友と出会
い、声やしぐさから思い出
した時、胸に溢れた懐かし
さ、筆舌に尽くせないも
のがありましたね。
今回の50周年実行委員
会では吹奏楽部のOBか
ら40周年の校歌斉唱のこ
とに対し、伴奏が入らず
残念だったとの意見が提
示されました。
このことをふまえ、今回
は吹奏楽部とマンドリン部
に演奏を依頼することとな
りました。
吹奏楽部はOB会が現役
と混成で毎年発表会を行っ
ているとのことでしたが、
マンドリン部は現役だけで
すので、5月20日は学校ス

ケジュール上、困難とのこ
とでした。したがって今
回は、吹奏楽部の皆さん
に、演奏会と祝賀会での校
歌斉唱の時に演奏してい
たく事となりました。
母校は、第1期生が入学
する前の昭和38年に学校創
立の許可が下りたため、昭
和38年から数えての50周年
は4年前に当たります。
この時の母校創立50周年
記念式典は、在校生を主体
として、相模大野のグリー
ンホールにて開催されまし
た。マンドリンや吹奏楽の
演奏が見事でしたので、今
回もと考えてはおりました。
さらに、母校の50周年の
際には同窓生の皆様の浄財

で、母校校舎洗面所を洋式
に改修させていただきました。
この折ご協力いただき
ました会員各位には厚くお
礼申し上げます。
昨年の11月からは皆様に
極力参加して頂くべく、
「FMさがみ」の協力を得
て、この50周年のご案内を
オンエアしております。
どうぞ、この記念すべき
日には皆様には予定に書き
込み、時間を繰り合わせて
ご参加いただきたくご案内
させていただきます。
今回の本会設立50周年に
は前回以上の同窓生と共に
力いっぱい校歌を斉唱しま
しょう。

5月20日(土)に会いましょう 同窓会アニバーサリー50の開催
集え「県相同窓生」500人で校歌を歌おう

日時 平成29年5月20日(土) 場所 『小田急ホテルセンチュリー相模大野』にて開催

当日は、通常総会、式典、講演会、祝賀会を予定しております。詳細は本誌第3面をご覧ください。
 同窓会ホームページで逐次内容をお知らせします。 アドレス…<http://kenso.online/>

卒業生を訪ねて

みなさん元気ですか

小野澤 豊 (5期生)

このたびは、会報への投稿依頼を受け、高校時代を懐かしく思いながら筆を執りました。県相同窓生の皆さん、毎日を元気に過ごしてでしょうか。小生は、現在、生まれ育った愛川町で、四一、〇〇〇人余



の町民のために、町長として全身全霊を傾け、日々奔走しております。色々な場所で県相の先輩方や同級生、後輩の皆さんにお会いすることもあり、その度に懐かしい話や激励の言葉をいただき、大変有難く勇気と元気をいただいております。同じ学び舎で過ごしてきたもの同士、同窓生に会うと気持ちが高揚します。時には先輩方からは厳しい叱咤激励もありますが、改めて、同窓生はいいもんだと感じております。

笑って付き合う認知症

榎本 睦郎 (20期生)

20期生卒業で在学時は剣道部に所属し、3年生の時は部長をしていました。県相での思い出は大半が部活です。特に夏合宿で練習の後にトイレで用を足したら、真っ黒い尿が出て、自分は死んでしまうのではないかと心配した事を、今でも鮮明に覚えております。厳しい練習を一緒に乗り越えたことで、同級生との絆は強くなりましたね。この時の経験は多少つらい事や大変な場面があっても、あの合宿を乗り越えたのだから、それに比べれば大丈夫と思えた貴重な

基盤になりました。卒業後、東京医科大学に進学して、同大病院で勤務して、医師としての経験を積みました。高齢診療科に入局して総合内科専門医、老年医学会専門医、認知症専門医の資格を取得して、二〇〇九年に現在の榎本内科クリニックを調布市に開院しました。認知症の専門医はまだ少なく、月に約一、〇〇〇人の患者さんが来院されます。アルツハイマー型認知症と診断されたら、死の宣告のようなイメージを持たれている方もあるかもしれ

時間以上は掛かっただろうから。だから授業が始まると体力の消耗からよく睡魔が襲ってきた。お昼の時間がくるといつも心配だったのが弁当箱を開ける瞬間だ。カバンの中の新聞紙に包まれた弁当箱が自転車の揺られ、折角お袋が作ってくれた綺麗に並んだおかずと飯が滅茶苦茶に、見事に姿を変えていた。ひどい時は、カバンの中が汁物でとんでもない状況になっていたこともしばしば。それでも、旺盛な食欲で十分満足感を味わえたものだった。改めて、今は亡き母への感謝を思う。

田舎は沢山積もるので、皆より早く下校したことも度々ありました。そんな、山ほどの思い出が蘇ってきますが、田舎者の話はこの辺で。県相での様々な思い出と良き友に感謝を込めて、これからも校訓の「礼節・信義・根性」を旨として頑張ってまいります。後輩達の若い皆さんには勇気と情熱をもって、これからもしっかりと歩んでいってください。そして尊敬する先輩方には、「老いるとは、増える薬と減る記憶」、「人生に迷いはないが、道迷う」、「元酒豪今はシラフで、千鳥足」、こんな川柳があります。こうにはならないように、色々なことに積極的に挑戦していただき、毎日をわくわくドキドキしながら過ごしてください。県相の益々の発展を期待す

れませんが、現在は適切な治療薬を用いれば、能力を維持する事が可能です。最近では林修先生の「今でしょ！講座」やビートたけしさんの「テレビタックル」などに出演し、認知症は怖くないものだというメッセージを発信させていただいています。

すし、思わぬところで繋がりが助けあうこともあると思います。すし、卒業生の活躍が現在の現役生に励みになるでしょう。県立相模原高校を卒業した事を誇りに思えるように日々精進し、卒業生の結束を大事にしていきたいと思っております。

また新潮社からお話もいただき、「笑って付き合う認知症」という本も2016年6月に出版しました。この本は認知症の予防から治療、ケアの仕方まで肩の凝らない内容にしたつもりですので、興味のある方には是非手に取っていただきたいと思っております。卒業後に多方面の進路を取られた同窓生がいると思いま



平成28年大学入試結果 (主な大学合格一覧 (平成28年入試・4年制) (浪人含む))

国立大学	人数	公立大学	人数	私立大学	人数	私立大学	人数	私立大学	人数
筑波	3	首都大学東京	27	青山学院	51	東京女子	9	法政	76
東京外国語	2	横浜市立	1	慶應義塾	13	東京電機	3	明治	80
東京学芸	1	県保健福祉	1	芝浦工業	10	東京都理	25	明治学院	31
横浜国立	11	都留文科	3	上智	15	東京理科	14	立教	47
一橋大	1	石川県立看護	1	中央	87	日本	51	早稲田	47
信州	2			駒澤	28	専修	37	成城	20
合計	20	合計	33	神奈川	20	東京農業	24	合計	668

るとともに、皆さんのご多幸を心から祈念します。私は、皆さんからの元気と情熱をいただき、地域の資源を最大限に活用しながら、高齢者が生きがいを持ってハッピーに暮らせる、そして若い世代を応援し、安心して子育てができるまちづくりを頑張りつづけてまいります。

5月20日(土)に会いましょう 同窓会アニバーサリー50の開催

多くの同窓生の参加を
期待しています

日時：平成29年5月20日(土) 場所：小田急ホテルセンチュリー相模大野

当日の流れ、実行委員会組織及び役割分担一覧表については以下のとおりです。実行委員会では昨年6月から会議を重ね、盛大なものとなるよう準備を進めています。記念式典に先立ち総会を実施します。(12:30～12:50)

【議題】平成28年度事業報告・収支決算報告・監査報告、平成29年事業計画(案)・予算(案)他

受付 13:00

【第1部】記念式典 14:00～14:30

【第2部】記念講演会 14:30～15:10 講師 平岩 夏木氏(13期生) 演題「地域のラジオ。地域と共に。」

【第3部】記念祝賀会 15:40～17:40

祝賀会会費：10,000円(ただし、46期～51期生は3,000円)

参加申込及び会費納入方法は、同封の書類をご覧ください。



平岩夏木氏のプロフィール

県相13期生。株式会社エフエムさがみ社長。コミュニティラジオ「FM HOT 83.9」期局当時よりボランティアのパーソナリティとして参加。その後、番組企画・経理職務を担当し、2016年11月、開局20周年を機に社長に就任する。現在もパーソナリティとして【たれたてランチBOX】「市長と話そう(もっと知りたい相模原)」「一緒に考えよう!相模原の未来・日本の未来」等の番組を担当している。

同窓会創立50周年記念事業実行委員会組織及び役割分担一覧表

平成29年1月18日現在

役割	実行委員					
本部	●委員長 小林 栄一(1期) ●会長 佐藤 功岳(1期) ●実行委員 遠藤 一美(2期) ●動員担当 和光 亨(11期)	●副委員長 佐藤 剛生(3期) ●顧問 杉崎 忠久(1期) 平岩 夏木(13期) 中島 信夫(22期) 寺田 博美(28期) 熊坂 誠(12期)	●副委員長 山口 秀夫(6期) 白井 憲二(2期)			
記念式典	●部会長 長澤 博文(3期) ●担当 山本 悦子(3期) 小田 貴久(35期)	●副部会長 佐藤 剛生(3期) 大谷 一義(3期) 大貫 英明(3期) 田代 玲治(10期) 赤間 二郎(20期) 小林 倫明(23期)	●副部会長 片野 裕生(3期)			
会場担当	●部会長 佐藤 季生(1期) ●担当 鈴木トシ子(2期) 山本 宏員(4期) 鈴木 和宏(14期) 山崎 仁(32期) 久保田梨紗(43期)	●副部会長 山崎 文子(8期) 大山八恵子(2期) 渡邊 正良(2期) 佐々木春夫(3期) 波谷 恵子(3期) 菊地原芳憲(4期) 白瀬 賢(13期) 中里 浩章(29期) 由崎 浩太(42期)	●副部会長 村上 諒太(42期)	●副部会長 村上 諒太(42期)	●副部会長 村上 諒太(42期)	●副部会長 村上 諒太(42期)
演奏会	●担当 山口 健一(1期) 清水 習平(35期) 芦原 徹(46期)					
広報担当	●担当 細谷 孝司(10期) 小野 弘(11期) 宮崎雄一郎(19期) 阿部 善博(23期) 山本 修平(40期)					
会計	●担当 座間美栄子(1期) 田所 節代(1期) 田中加奈子(1期)					

同窓会創立50周年記念事業にご支援・ご協力をお願いします

同窓会創立50周年記念事業を盛大に開催するため、会員の皆様方からのご支援(寄付)が必要となります。できる範囲で結構ですので、ご支援・ご協力賜りますようお願い申し上げます。ご支援していただける方につきましては、同封の振込用紙の「50周年寄付」のところに金額を記入し、平成29年3月20日までに振込みをお願いいたします。

県相同窓会では

ホームページを作成して活動内容をお知らせしております。エフエムさがみの収録内容をホームページで聞くことができます。クラス会・学年同窓会等でもお気軽にご連絡ください。



<http://kenso.online/> 検索

●同窓会を開く！
開催に際し同窓会では「通信費の補助」を行っております。
また、「同窓会名簿の管理」も行ってまいりますので、お気軽にご連絡ください。

■本部よりお知らせ■
県相同窓会では、皆さんの同窓会開催の支援を行っております。
支援内容は、通信費として一人当たり100円の補助を行っております。また、名簿管理も行ってまいりますので、連絡先の確認や問い合わせ、住所変更の連絡等お待ちしております。

学年同期会・クラス同窓会の開催をお考えの方、ご連絡・ご相談ください。
懐かしい思い出がよみがえるひと時、現在の自分と昔の姿が交錯する瞬間、貴重な人生の一コマを同窓の仲間たちともう一度分かち合ってみませんか？あなたからのひと声を、沢山の方が待っているかもしれませんよ？
注 なお、名簿は同期会、クラス会を開催する場合のみ提供します。
また、住所が変わった場合は、左記にご連絡ください。

連絡先 県相同窓会
E-mail: kensouob@gmail.com

近況報告

平成27年度の活動維持費をお送りくださった方の通信欄から同窓生の近況を掲載しております。

● 昨年主人が病気のため、私も体調をくずしましたが、今はお互い元気にしております。
1期B組 戸塚千恵子(栗国)
ひよこ第2保育園園長です。

● 東京の神田で勤務しています。
1期D組 清水紳一郎

● 田名に越して早1年、やっと地域が分かかってきて、地元の方々とは色々。青パトに月いちペースで乗務しています。
1期D組 新藤 信六

● 学校法人職員として現役で老体に鞭を打って頑張っております。
2期A組 遠藤 一美

● 次男夫婦と不動産の賃貸管理業を主にやっています。趣味として、ゲートボール・パウンドテニス・カーリング・合気道も続けています。また、相模原市ゲートボール協会普及強化部長として楽しくやっています。
2期F組 山本 邦裕

● お茶を教えて20年が過ぎましたが、けいこにみえている方で、もしやと出身校をたずねたら、県相の方が2名いらっしゃいました。大変うれしかったです。
4期D組 山本 博子(溝呂木)

● 4期生の仲間が中心となりゴルフコンペを開催しています。36年目に入りました。
4期E組 白石 康夫

● 相変わらずサッカーを楽しんでいます。ねんりんピックにも参加しています。
4期G組 稲葉 貞明

● 平成27年4月19日、3年G組女子会を町田で開きました。4年前に亡くなってしまった友を偲んで、想い出話で追悼しました。還暦を過ぎ友の分も人生を楽しく元気に過ごそうと思います。
4期G組 永井 和子(原)

● バンド活動を続けています。3バンドやっています。Route 8464・鉄カブト・Tone Rings
手作りDIY活動も始めました。
4期G組 中島 健雄

● 元気です!!
5期F組 翁長 誠
一昨年は同年代の人が多く亡くなりちよつとショック...! みなさんお元気で!
6期A組 千早 直子(歌川)

● 仕事を楽しむとともに、時間を作って旅とスポーツを楽しんでいます。あと数年で定年です。
6期E組 田代千恵美(水月)
定年後再雇用で同じ仕事を継続中。(コンピュータセンター運用)

● 還暦を迎えても元気に頑張っています。
8期D組 新井 晃
還暦を迎えまだまだ現役、弊社は創立90周年、7年連続で神奈川を代表、平成28年にニューイヤーマラソンに出場しました。
8期G組 内田 正巳

● 今年無事60歳になりました。
8期G組 萩田 悟

● 60歳でJRを退職して、現在は無職です。
8期H組 佐藤 孝
最近、故和田道雄先生を思い出します。

● B組の皆さんお元気ですか? オバQ
10期B組 大島 正江(石井)
私のバンドKENSOUは、CD「内ナル声二回帰セヨ」を平成26年7月にリリースしました。
10期H組 清水 義央

● 元バレー部ですが、野球部の活躍に感動しています! 佐相監督は上中の同級生、応援しています。
11期A組 金子 伸司
相変わらず年間4ヶ月ほど中国に滞在しています。来年から5ヶ月ほどになるかもしれません。
11期G組 岡村 義雄

● 最近の野球部の活躍ぶり、元マネージャーとして涙が出るほどうれしいです。ガンバレ!! 野球部!!
12期D組 黒崎由美子
NECから一般財団法人ニューメディア開発協会へ出向になり、技術普及の仕事をしております。
12期D組 吉水 哲哉

● 同期の八郷(ホンダ社長)の活躍を励みに頑張っております。当方もサッカー部に。去年は野球部の活躍に感動しました。
12期E組 飯田 正
息子2人とも社会人となり、ほっとしています。子育て終了!

● 久しぶりに3年B組クラス会があり、懐かしい顔が揃いました。根元先生も参加してください、とても楽しい時を過ごしました。
19期B組 阿部 利恵(寺澤)
今も、テレビ東京放送「Beemюз」アム」でディレクターとして、海外ロケを行っています。今年には既に8カ国。

● 大阪にて環境関連事業の開発設計等に携わっています。
21期H組 中田 真一
2年で終了予定だった大学院、昨年4月に在籍4年目に突入しました。(笑)

● 19期E組 福田 智彰

● 昨年一年家庭のさまざまな対応に追われ、研究活動が滞ってしまった分、これからの1年は納得のいく研究活動と再就職の結果を出せるよう頑張りたいと思います。
21期I組 佐藤 智

● 先日、都内の電車の中で「県相」という言葉がきっかけで、バレー部の20期後輩に出会う機会に恵まれました。こんなご縁にびっくりして、「今度20期超えて集合したいね」と話しています。
23期D組 小野 明美(田尻)

● 千葉市で小学校教諭として勤務しています。
25期G組 阿久根紀子(小玉)
九十九里で開業して3年目になります。
25期H組 丸山 史江(遠藤)

● 子供を出産して相模原に戻ってきました。県相野球部の活躍を楽しみにしています。
28期E組 澤田 亜矢(田邊)
3回目の育児休暇を終え仕事に復帰しました。スクールカウンセラーと教育相談の仕事が続いています。
29期E組 葛谷 征子(和田)

● ミラノでオペラ研修中。2016年9月帰国予定です。
33期C組 伊藤さやか
2人目が生まれました。そして上は魔の2歳児...。毎日ヘトヘトです...。
34期E組 斎藤 仁美(溝口)

● 画家として活動しています。近頃、県相近くの相模原市民ギャラリーで展示する運びとなり、県相とのつながりに感謝しています。
38期C組 児玉沙矢華

● 引越して1年が経ちます。
45期 峯崎 裕基
48期 峯崎 智望

● 大学に進学し、元気にやっています。
48期G組 柳田 健吾

活動維持費を納入していただいた方々

27.4.1 ~ 28.3.31
(敬称略)

金額	氏名(旧姓)	期	クラス	金額	氏名(旧姓)	期	クラス	金額	氏名(旧姓)	期	クラス
20,000	久保田 敏 文	7	B	5,000	山口 富士夫	8	F	3,000	高橋 浩 司	12	C
	近 藤 功	7	G		山 鈴 木 裕 子 (山崎)	8	I		吉 水 哲 哉	12	D
16,000	佐 藤 智	21	I		匿 名	9	D		村 越 みどり (橋部)	14	A
15,000	山本 邦裕・博子 (溝呂木)	2・4	F・D		石 原 美智子	10	B		鈴 木 大 輔	14	D
10,000	佐 藤 功 岳	1	B		染 矢 敬 一	10	D		小 畑 昭 子 (樋口)	15	A
	清 水 紳一郎	1	D		金 子 伸 司	11	A		楠 宏 太 郎	15	F
	三 枝 富 博	2	D		杉 崎 隆 文	11	D		露 崎 浩 子	16	G
	樋 口 賢 一	3	C		大 橋 浩 浩	12	A		匿 名	16	
	佐 藤 剛 一	3	E		畔 川 善 郎	14	H		天 内 昌 博	17	B
	小 林 高 一	4	C		小 島 克 巳	17	C		井 上 成 子	17	D
	小 稲 葉 貞 明	4	G	肥 後 忠 典	17	H	川 端 啓 明	17	G		
	内 藤 三 男	5	F	石 川 純 一	19	C	桑 原 千 雅 子	18	G		
	山 内 弘	6	A	福 田 智 彰	19	E	松 若 真 由 美 (高田)	18	G		
	中 島 道 夫 (佐藤)	6	B	福 嶋 聖 介	20	B	菊 池 志 津 子 (澤田)	19	B		
	高 橋 敦 (佐藤)	6	E	中 田 真 一	21	H	竹 田 治 世	19	D		
	石 原 恒 美	8	F	小 野 明 美 (田尻)	23	D	吉 原 裕 子 (鈴木)	19	E		
	安 室 勝 隆	8	F	杉 田 和 也	23	F	市 野 知 子	20	A		
	内 田 正 巳	8	G	寺 井 政 憲	23	F	倉 田 大 輔	21	C		
	荻 田 悟 高	8	G	鈴 木 純 也	23	H	丸 山 史 江 (遠藤)	25	H		
	賀 山 高 一	10	F	阿久根 紀 子 (小玉)	25	G	川 野 俊 伸	28	A		
	宮 崎 麻 男 (諏訪)	10	F	西 春 円 佳 (今野)	26	A	永 保 敏 伸	29	B		
	児 玉 寿 枝	17	E	村 上 良 道	26	H	博 田 貴 仁	45	G		
	小 田 正 人	19	A	澤 田 垂 矢 (田邊)	28	E	櫻 本 成 美	49	F		
	西 尾 里 志	20	H	向中野 智 志	32	F	米 大 山 石 智 之	49	G		
菅 原 昭 夫	22	E	柳 山 健 吾	43	D						
8,000	田 代 千 恵 美 (水月)	6	E	大前まゆみ(山崎)・ちひろ	12・42	E・B	2,500	大 石 智 之	5	G	
6,000	九 嶋 正	1	D	4,000	笠 原 加 津 美 (江成)	3	D	2,000	落 合 達 夫	1	A
	波 田 野 強	6	G		田 辺 明 裕	3	A	伊 藤 裕 夫	1	C	
	代 田 京 子 (中島)	8	D		北 村 泰 子 (太田)	3	C	田 辺 明 裕	3	A	
	手 塚 敏 子 (横内)	9	C		渡 邊 昭 夫	4	C	北 村 泰 子 (太田)	3	C	
	榎 本 俊 彦	11	C		森 田 勝 美	7	E	佐 々 木 春 夫	3	C	
5,000	熊 坂 建 八 郎	1	B		宮 崎 和 彦	14	D	小 野 寺 一 弘	4	B	
	田 所 節 代	1	B		得 猪 明 弘	18	E	今 井 正 雄 (野田)	5	C	
	三 澤 孝 道	1	B		小 嶋 一 弘	37	E	篠 崎 章 男	6	A	
	座 間 美 栄 子 (森光)	1	E		3,000	匿 名	1	B	小 湊 秀 男	7	F
	遠 藤 一 美	2	A			戸 塚 千 恵 子 (栗国)	1	B	加 藤 通 江 (金井)	8	A
	豊 原 東 貴 雄	2	E	矢 島 い ず み (石原)		1	B	服 部 る り 子 (野頭)	8	A	
	染 宮 敏 夫	2	F	伊 藤 裕		1	C	児 玉 千 恵 子 (小野)	8	F	
	久 保 田 一 夫	3	E	新 藤 信 六		1	D	佐 藤 孝 子 (石井)	8	H	
	霧 生 房 夫	3	F	杉 本 紀 美 江 (吉成)		1	D	佐 藤 紀 子 (石井)	8	H	
	石 川 博 芳	3	G	成 井 哲 郎		2	C	河 本 透 二	9	A	
	青 山 八 重 子 (三柄)	4	B	笹 野 陽 子 (新原)		2	D	倉 田 洋 二	9	F	
	飯 塚 万 里 代 (田中)	4	C	伊 藤 安 夫		2	F	久 保 田 淳 一	10	B	
	岩 間 雅 子 (山口)	4	C	黒 滝 孝 一		3	F	白 井 謙 一	11	D	
	白 石 康 夫	4	E	矢 敷 光 世	3	F	西 尾 洋 秀	11	D		
	齊 藤 正 俊	4	F	永 井 和 子 (原)	4	G	会 澤 英 樹	11	F		
	小 山 武 彦 義 雄	4	G	山 口 哲 太 郎	6	C	清 水 日 出 男 (黒田)	11	H		
	匿 名	5	A	文 入 重 鶴	6	F	久 保 田 淑 恵 (内田)	12	B		
	篠 崎 功 明	5	E	坪 井 代 清 (小菅)	7	E	高 橋 悦 子 (山田)	12	C		
	大 貫 廣 明 (亀田)	5	G	福 高 橋 孝 一	7	F	黒 崎 由 美 子	12	D		
	小 山 口 哲 太 郎	6	C	村 上 恒 生 晃	7	F	飯 田 正 子 (佐藤)	12	E		
	田 代 千 恵 美 (水月)	6	E	新 井 利 弘	8	D	鳥 谷 部 裕 子 (佐藤)	12	G		
	八 木 隆 豊	7	F	阿久津 久 枝	8	E	藤 本 久 美 子 (市村)	12	H		
	高 橋 弘 志	7	F	里 村 真 由 美 (吉田)	8	H	岩 元 孝 子 (菊込)	13	B		
	新 井 晃	8	D	大 島 正 江 (石井)	10	B	亀 谷 順 子	14	C		
				飯 塚 昭 子 (五味)	10	F	阿 部 達 之	15	G		
							中 田 雅 信	15	G		
							松 尾 雅 貴	15	H		
							小 川 美 代 子	16	C		
						清 水 由 美 子 (松井)	16	E			
						清 水 由 美 子 (清原)	16	E			

金額	氏名(旧姓)	期	クラス	金額	氏名(旧姓)	期	クラス	金額	氏名(旧姓)	期	クラス
2,000	内出貴之	16	F	1,000	佐藤英一	7	F	1,000	匿名	28	F
	石原清志	17	F		菅井保隆	7	G		葛谷征子(和田)	29	E
	岡地道枝(興石)	19	A		向芝和子(平井)	7	G		安藤典幸	29	G
	奥山ゆかり(田村)	20	A		熊坂祐二	8	E		若海博樹	29	H
	小笠原羊子(奥野)	20	H		村部奈穂子(渡部)	8	E		四反田功	31	F
	山下由紀子(矢野)	20	H		吉富すずこ(小宮)	8	F		土屋智宏	31	G
	塩谷裕二(三浦)	21	D		氷見秀登	8	H		藁谷武則	32	B
	戸松宏	21	E		向富田和恵	9	H		向中野祥子(成田)	33	B
	阿久津忠弘	22	H		秋本一登	10	B		伊藤さやか	33	C
	五月女憲子(井上)	23	F		清水義央	10	H		平田さやか(渡邊)	33	H
	青島徳生	23	H		八木忠幸	10	H		斎藤仁美(溝口)	34	E
	宮崎誠生	24	G		間中真由美(檜島)	11	E		伊東美希(橋本)	34	H
	匿名	27	H		渋谷国弘	11	F		平井伴幸	36	D
	匿名	28	F		岡村義雄	11	G		根岸直希	37	D
	安藤典幸	29	G		渡部明子(八藤後)	12	D		児玉沙矢華	38	C
	小林理絵(植原)	30	A		山崎信子	12	E		瓦井藍	41	A
	松本大介	30	C		匿名	13	E		高橋麻佑子	41	A
	小林正憲	33	D		磯部浩行	14	A		今井麻美	41	B
	小林智央	33	F		内田真利子	14	F		高木雄大	42	C
	唐亀麻里奈(鈴木)	40	A		高橋仁	14			小山雅俊	43	C
	九嶋ひとみ	41	A		竹田治世	15	D		伊藤雅人	43	E
	撫養彩人	41	D		八木洋美(天野)	15	D		渡辺桃夏	45	C
	神保恵理	42	B		小林尚子(熊田)	16	A		峯崎裕基	45	G
	西川拓耶	45	C		尾形俊彦	16	B		佐藤晃弘	46	D
	清水春花	46	A		成毛京子	16	G		石川健太	47	B
	久保晃	48	G		木下敬子(宮本)	18	F		瀬間愛海	47	B
	石井一男・敬子(清水)	15・19	G・B		阿部俊恵(寺澤)	19	B		富留宮奈於	47	C
	小谷田誠・美保(木入江)	28	C・F		野地健俊	19	H		下津宏太	47	D
	吉成征一				匿名	20	A		宝井健	47	G
	小林悌厚	職員			齋藤満里子(竹内)	20	C		川村祐太	48	B
	三橋秀生	2	A		小林純子(八巻)	21	D		和田健也	48	F
柏木忠雄	2	B	笹岡洋子	22	A	峯崎智望	48	D			
岡本幸二	3	A	宮崎道子	22	B	石川奈々	49	B			
別所恵子(奈案)	3	C	小林倫明	23	F	佐藤優里	49	C			
小島敬三	4	B	坂本亜也子(鈴木)	24	C	渡辺龍海	49	E			
中村雅夫	4	E	藤村尚志	24	F	高橋将樹	49	F			
宮下政治	4	E	森真弓(立田)	24	H	安西一男					
新出貞夫	4	G	植木政成	25	B	渡会理恵					
諏訪部千秋	5	D	佐々木淳	25	G						
千早直子(歌川)	6	A	手塚宣之	25	G						
木下由美子(佐藤)	6	D	西尾夏雄	26	B						
古木玲子(大貫)	6	E	佐藤宏之	27	G						

ご協力ありがとうございました

広告掲載募集のお願い

現在、県同窓会活動予算は、毎年の卒業生からの入会金と、活動維持費に依存しており、非常に厳しいのが現状です。そこで、恐縮ですが皆さんに広告をお願いする次第です。何卒よろしくお願いします。

連絡先 **座間 美栄子** (1期)
TEL 042-778-3951
E-mail: ok_eim321@yahoo.co.jp

広告料 1万円

県同窓会活動維持費(1,000円以上)納入のお願い

同窓会の活動費(新聞の発行等)は、毎年、卒業生からの入会金や同窓生からの活動維持費により賅われています。会員数の増加により、新聞の発送に伴う郵便料金等の経費が増加しています。

現在、同窓会の運営が非常に困難になっておりますので、「活動維持費1,000円以上」の納入のご協力をぜひお願いいたします。私たちの大切な母校・県を誇る同窓会を卒業生の皆さんの温かい気持ちで助けてください。

この新聞に同封されている振込用紙を手に郵便局で納入をお願いいたします。

平成27年度は平成26年度と比較して非常に多くの同窓生からご協力をいただきました。厚くお礼申し上げます。平成29年度以降も引き続きよろしくをお願いいたします。

ワゲン福祉会 (旧-相模更生会)

- 総合相模更生病院(相模原市)
- ワゲン療育病院長竹(障害者)
- 特別養護老人ホーム(相模原市&新横浜)
- ※医療&介護支援

評議員 **岡本幸二** (3期生)

注文住宅・リフォーム・売買・賃貸・管理・不動産全般相談



不動産業・神奈川県(7)第18309号
建設業/神奈川県(設-26)第63749号
2級建築士事務所 神奈川県(設)第0687号

古賀 康弘 (29期生)

(宅地建物取引主任者・2級建築士)

〒252-0206 神奈川県相模原市中央区淵野辺4-4-11
TEL 042(776)2491(代) FAX 042(776)2475
携帯電話 090(8878)9990 E-mail:sofia-j@jcom.home.ne.jp

ほけんのエイト

営業時間
平日 9:00~18:00
(土日、祝祭日は休業)

E-mail
info@8-ins.com

ホームページ
http://www.8-ins.com



小林春仁 (1期生)

〒252-0231 相模原市中央区相模原4-2-9 第2相模原ビル2F
TEL 042(758)4451 FAX 042(758)9121